

NEWS RELEASE

キヤノンとハイデルベルグ社が枚葉インクジェット印刷機のグローバル業務提携に合意 商業印刷分野の販売活動を強化

キヤノン株式会社のグループ会社であるキヤノンプロダクションプリンティング（Canon Production Printing Holding B.V.、本社：オランダ・フェンロー、CEO：吉田智、以下「CPP 社」）と Heidelberger Druckmaschinen AG（本社：ドイツ・ハイデルベルグ、CEO：Ludwin Monz.、以下「ハイデルベルグ社」）は、商業印刷分野における枚葉インクジェット印刷機の販売に関するグローバルでの業務提携について 2024 年 5 月 17 日に合意しました。

マニュアルやパンフレット、書籍などの制作を扱う商業印刷分野では、顧客ニーズの多様化と短納期化に対応するため、多品種・小ロットでの印刷を実現するデジタル印刷の需要が拡大しています。デジタル印刷へのシフトにより大きな成長が見込まれる商業印刷分野を成長領域と捉え、キヤノンは CPP 社とのシナジーを発揮しながら、プリンティンググループの総力をあげて製品ラインアップの強化・拡充を進めています。ハイデルベルグ社は、オフセット印刷分野で 170 年以上の歴史を持ち、世界トップシェアを誇る枚葉オフセット印刷機を中心に、グローバルに幅広い顧客基盤を持っています。

今回の業務提携により、CPP 社はハイデルベルグ社に B3 サイズ対応の枚葉インクジェット印刷機および世界最大規模の国際印刷・メディア産業展「drupa 2024」^{※1}で参考出展する B2 サイズ対応の枚葉インクジェット印刷機（2025 年内に発売予定）を提供し、ハイデルベルグ社はこれらをハイデルベルグブランドで販売します。これにより、ハイデルベルグ社は商業印刷事業者のニーズに応じて、オフセット印刷・デジタル印刷双方の幅広い製品ポートフォリオを提案できるほか、CPP 社の印刷機をハイデルベルグ社の印刷アプリケーション「Prinect」とも連携することで、オフセット印刷とデジタル印刷で異なるワークフローをシームレスに統合したソリューションを提供することができます。ハイデルベルグ社の高速・大量印刷を実現するオフセット印刷機と、CPP 社の多品種・小ロット印刷を提供するデジタル印刷機と組み合わせることで、お客様の収益性や生産性のさらなる向上に貢献します。

今後も、両社がそれぞれの分野で培ってきた技術力や販売網を活用し、商業印刷分野の新たな可能性を切り開いていきます。

■ キヤノンプロダクションプリンティング社概要

1. 会社名：キヤノンプロダクションプリンティングホールディングス B.V.
2. 代表者：吉田智（代表取締役社長 CEO）
3. 所在地：オランダ・フェンロー
4. 設立年月：1877 年
5. 事業内容：プロダクションプリンティング関連のハードウェア・ソフトウェアの開発・製造・販売

■ ハイデルベルグ社概要

1. 会社名：Heidelberger Druckmaschinen AG
2. 代表者：Ludwin Monz.（CEO）
3. 所在地：ドイツ・ハイデルベルグ
4. 設立年月：1850 年
5. 事業内容：商業印刷向けのハードウェア・ソフトウェアの開発・製造・販売

※1. 会場：デュッセルドルフ見本市会場（ドイツ）、会期：2024 年 5 月 28 日（火）～6 月 7 日（金）